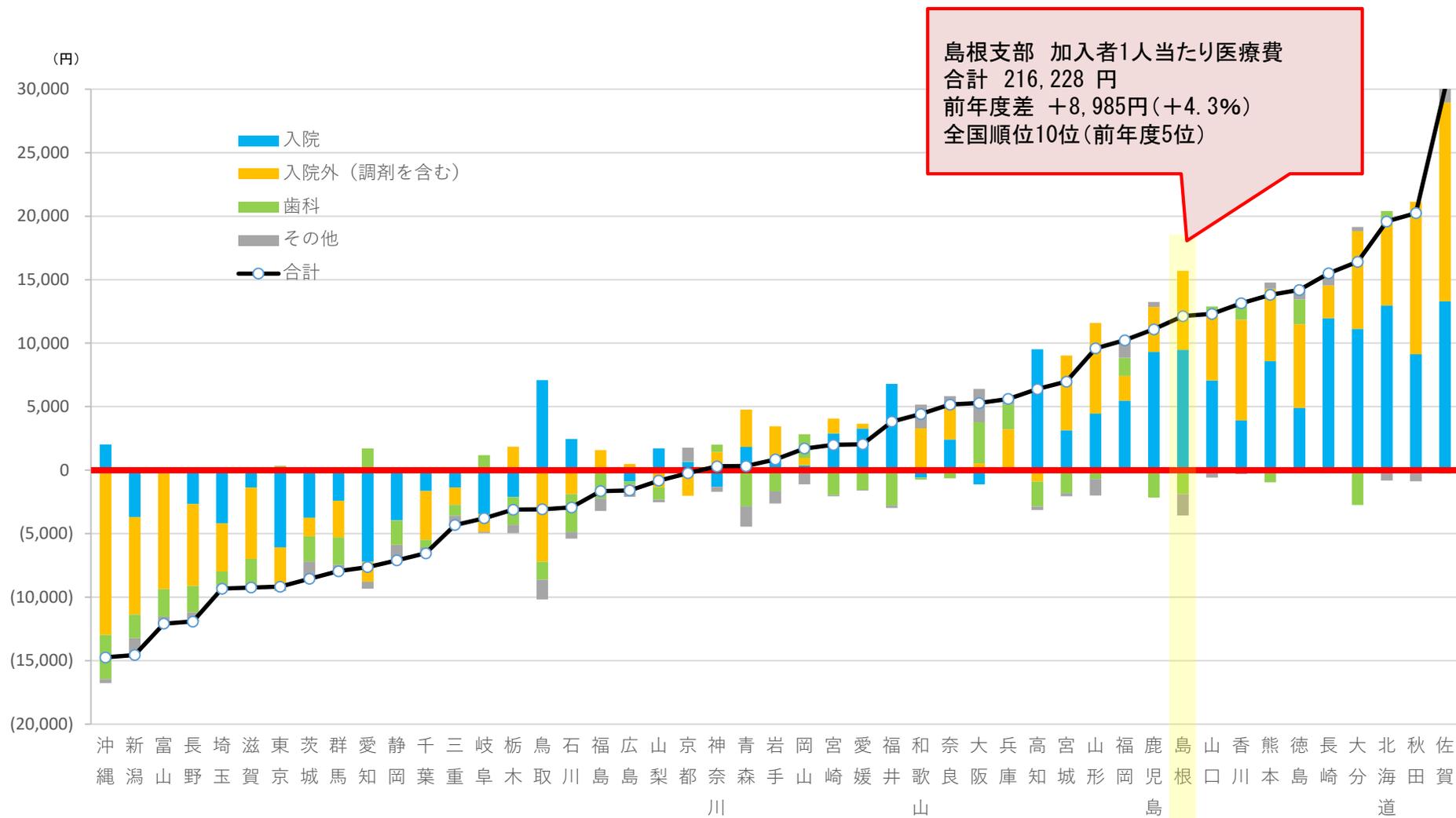


島根支部の健康課題の報告および 課題解決に向けた事業方針について

令和6年10月29日 令和6年度第2回評議会

1. 島根支部の現状について

都道府県支部別 加入者1人当たりの年間医療費 全国平均との差【令和4年度データ】



※ 医療費は、社会保険診療報酬支払基金審査分(入院、入院外、歯科、調剤、入院時食事療養費・生活療養費、訪問看護療養費)、療養費(柔道整復療養費等)、移送費に係るもの。
 図中の「その他」は、入院、入院外、歯科、調剤以外の医療費。

島根支部 疾病分類別加入者1人当たり医療費（入院）【令和4年度データ】

入院の医療費に関しては「新生物＜腫瘍＞」に係るものが全国との差が大きい

(円)

疾病分類(大分類)	島根	全国	全国との差								
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70～74歳	
01感染症及び寄生虫症	861	793	68	146	-125	27	45	-25	297	-152	-85
02新生物＜腫瘍＞	14,970	12,545	2,425	1,432	-1,126	200	38	2,762	1,230	2,575	6,137
03血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	609	435	175	410	-214	-229	-75	-152	68	1,330	-41
04内分泌、栄養及び代謝疾患	1,274	1,059	215	-187	-198	42	130	-14	643	290	677
05精神及び行動の障害	2,607	1,861	745	-96	590	1,511	1,259	801	612	-214	2,711
06神経系の疾患	2,460	2,337	123	-859	-1,201	66	-495	1,254	117	648	-517
07眼及び付属器の疾患	1,369	914	455	-20	-96	106	-46	180	142	1,330	2,883
08耳及び乳様突起の疾患	285	257	28	-277	202	27	-24	-17	11	103	129
09循環器系の疾患	10,733	9,894	839	222	-84	555	89	-691	-1,105	495	759
10呼吸器系の疾患	2,035	1,982	53	-1,199	422	243	261	-122	147	168	-1,966
11消化器系の疾患	4,135	3,829	305	773	-145	100	-174	-89	429	-555	1,801
12皮膚及び皮下組織の疾患	514	345	169	-221	47	-12	-6	278	92	682	130
13筋骨格系及び結合組織の疾患	5,471	4,360	1,111	23	-279	-426	709	509	620	2,046	4,118
14腎尿路生殖器系の疾患	2,514	2,009	505	353	-46	98	103	375	594	392	3,014
15妊娠、分娩及び産じょく	2,724	2,047	677	-6	-91	3,621	3,763	114	-4	-1	-2
16周産期に発生した病態	2,332	1,777	555	4,540	-91	-10	-30	-4	-3	-1	0
17先天奇形、変形及び染色体異常	1,572	1,317	255	348	389	1,037	146	17	-137	-109	219
18症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	349	318	32	-231	-109	-54	-40	120	134	250	-459
19損傷、中毒及びその他の外因の影響	4,878	3,837	1,042	-253	30	3	-26	-157	2,187	2,597	2,615
22特殊目的用コード	890	1,093	-203	-140	8	-234	-39	45	-585	-408	-1,107

※レセプトから主傷病を特定して分類したものです。複数の傷病が記載されているレセプトについては、レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はその傷病を、ない場合はレセプトに記載されている順番が最も早い(先頭に記載されている)傷病を主傷病としています。

※端数処理の関係上1円単位の数値が合わない場合があります。

島根支部 疾病分類別加入者1人当たり医療費（入院外（調剤含む））【令和4年度データ】

入院外の医療費に関しては「精神及び行動の障害」に係るものが全国との差が大きい

(円)

疾病分類(大分類)	島根	全国	全国との差									
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70～74歳		
01感染症及び寄生虫症	3,830	3,946	-116	908	187	-127	-406	-456	-659	-124	-544	
02新生物<腫瘍>	13,739	13,079	660	-15	-111	-312	-794	-461	1,487	-971	-3,854	
03血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,984	2,236	748	-401	1,543	712	-593	2,173	556	-545	4,704	
04内分泌、栄養及び代謝疾患	15,410	13,739	1,672	-544	923	1,528	-425	-168	2,155	1,436	2,366	
05精神及び行動の障害	8,361	5,771	2,590	157	2,881	4,038	4,127	2,870	2,805	1,984	1,598	
06神経系の疾患	4,713	4,310	403	28	-378	2,177	270	395	444	-143	-298	
07眼及び付属器の疾患	5,293	5,357	-64	-732	-366	184	-163	-185	-822	-899	-312	
08耳及び乳様突起の疾患	1,288	1,285	2	125	-24	-93	-102	-36	-22	-22	-295	
09循環器系の疾患	14,600	13,438	1,162	-209	-121	-261	-128	-405	-434	-105	1,350	
10呼吸器系の疾患	15,412	15,715	-303	15	-1,800	-417	-82	-718	-693	-1,067	-443	
11消化器系の疾患	7,530	7,640	-110	-317	-433	-448	484	588	-633	-829	-1,072	
12皮膚及び皮下組織の疾患	6,502	7,220	-718	-1,244	-1,752	-571	-458	-899	-215	-429	-1,073	
13筋骨格系及び結合組織の疾患	9,193	9,219	-26	-32	23	-219	214	-1,035	-589	-884	-3,392	
14腎尿路生殖器系の疾患	9,101	8,463	638	-110	-80	-91	2,427	0	497	-774	4,433	
15妊娠、分娩及び産じょく	240	253	-13	3	-16	130	13	0	2	1	-1	
16周産期に発生した病態	358	331	27	-376	338	20	-10	-3	-1	-2	-3	
17先天奇形、変形及び染色体異常	965	921	44	-176	-29	135	441	-196	-20	41	-133	
18症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,027	2,747	280	193	389	100	297	-134	138	229	1,635	
19損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,946	3,011	-66	-648	-994	-128	-156	-275	980	-454	-429	
22特殊目的用コード	5,411	5,824	-412	106	307	-573	-145	-401	-748	-690	-409	

※レセプトから主傷病を特定して分類したものです。複数の傷病が記載されているレセプトについては、レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はその傷病を、ない場合はレセプトに記載されている順番が最も早い(先頭に記載されている)傷病を主傷病としています。

※端数処理の関係上1円単位の数値が合わない場合があります。

健診結果における生活習慣病リスク保有者の割合【令和4年度データ】

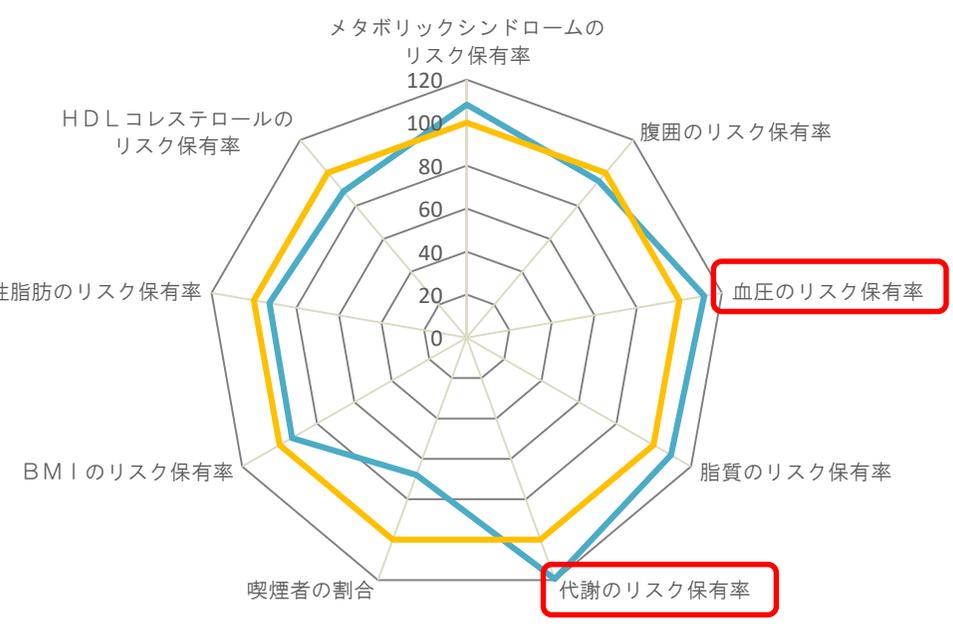
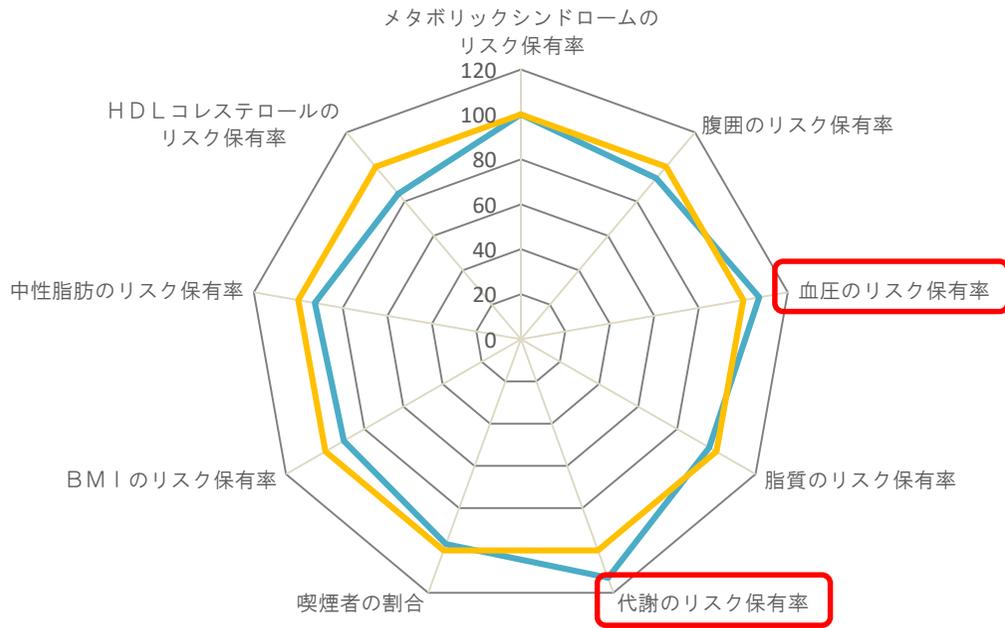
男女ともに血圧および代謝（血糖）リスク保有率が全国と比較して高い

全国平均（令和4年度） = 100

男性

女性

— 島根（令和4年度）
— 全国平均（令和4年度）



健診結果における生活習慣病リスク保有者の割合（経年）

全国と比較して代謝（血糖）リスクの方が順位が高い傾向にあるが、血圧リスクについても近年順位が高くなっている。

※順位はリスクが高い都道府県から順位付け(1位～)をしています

男性

※令和4年度の保有率が全国平均を上回っている項目を赤文字にしています。

	メタボリックシンドローム リスク保有率		腹囲 リスク保有率		血圧 リスク保有率		脂質 リスク保有率		代謝 リスク保有率		喫煙者 割合		BMI リスク保有率		中性脂肪 リスク保有率		HDLコレステロール リスク保有率	
	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位	割合	順位	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位
島根(令和2年度)	23.2%	29	47.1%	45	56.2%	12	34.7%	43	23.5%	5	39.0%	33	33.3%	47	25.7%	47	5.8%	46
島根(令和3年度)	23.2%	28	47.3%	44	56.3%	11	34.7%	38	23.5%	6	38.3%	34	33.7%	47	25.2%	45	5.8%	46
島根(令和4年度)	23.2%	27	47.3%	44	57.2%	10	34.5%	40	23.1%	10	38.3%	31	34.6%	44	24.4%	45	5.6%	45
全国平均(令和4年度)	23.3%	-	50.6%	-	53.3%	-	35.8%	-	20.5%	-	39.5%	-	38.2%	-	26.3%	-	6.6%	-

女性

	メタボリックシンドローム リスク保有率		腹囲 リスク保有率		血圧 リスク保有率		脂質 リスク保有率		代謝 リスク保有率		喫煙者 割合		BMI リスク保有率		中性脂肪 リスク保有率		HDLコレステロール リスク保有率	
	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位	割合	順位	保有率	順位	保有率	順位	保有率	順位
島根(令和2年度)	5.8%	27	14.5%	40	36.3%	21	18.4%	14	11.0%	2	9.8%	47	20.2%	46	8.9%	44	0.7%	46
島根(令和3年度)	5.9%	27	14.6%	40	36.6%	21	19.1%	14	10.9%	4	9.6%	47	20.5%	45	8.9%	42	0.8%	45
島根(令和4年度)	6.6%	19	14.9%	33	40.2%	10	20.9%	12	10.9%	6	9.3%	47	21.0%	36	9.1%	42	0.8%	42
全国平均(令和4年度)	6.1%	-	15.7%	-	36.0%	-	19.2%	-	9.2%	-	13.7%	-	22.5%	-	9.8%	-	0.9%	-

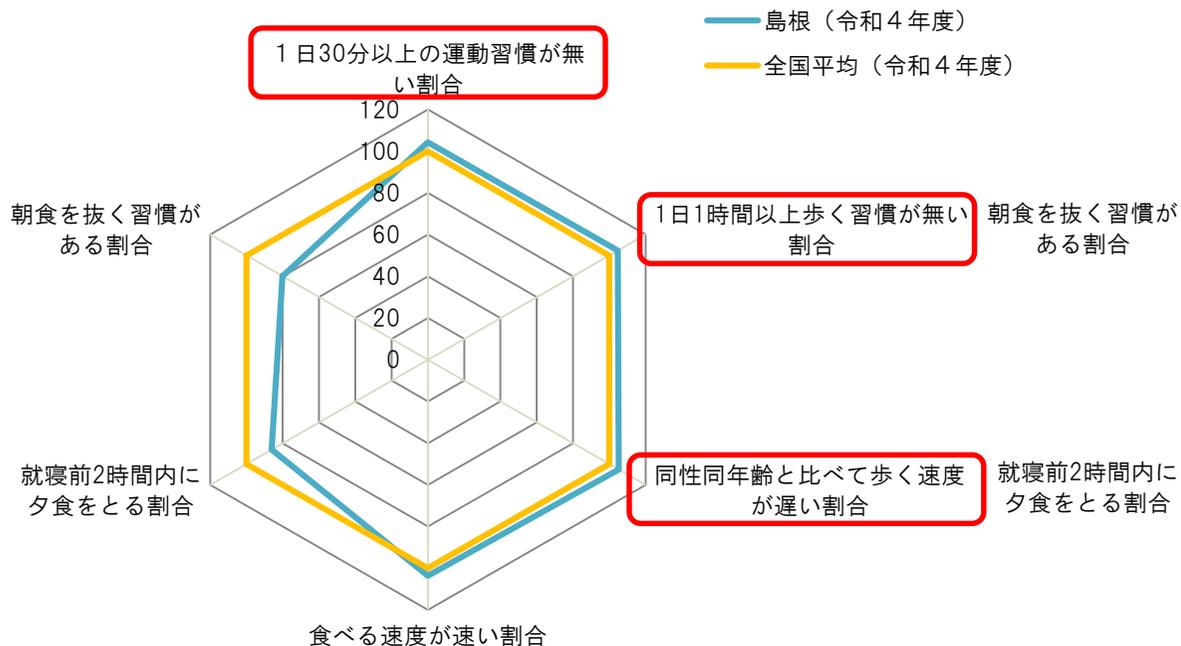
健診結果における生活習慣要改善者の割合（男女別）【令和4年度データ】

男女ともに運動習慣要改善者※の割合が全国と比較して高い

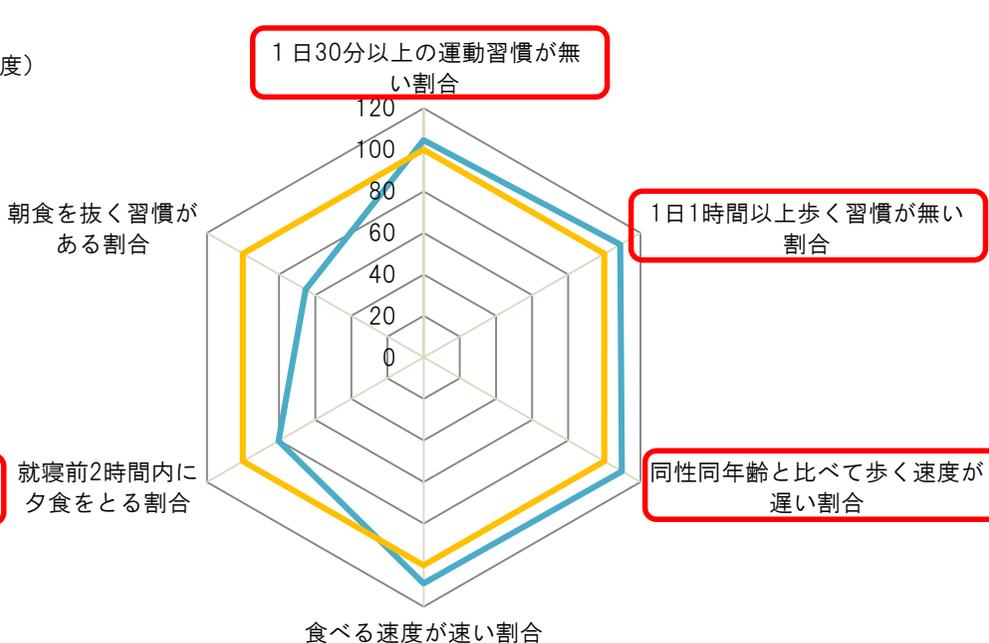
※運動習慣要改善者：「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年以上実施している」「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」の3問中2問以上に「いいえ」と回答した者の割合

全国平均（令和4年度）=100

男性



女性



健診結果における生活習慣要改善者の割合（経年）

全国と比較して「1日30分以上の運動習慣が無い割合」が高い傾向にある

※順位はリスクが高い都道府県から順位付け(1位～)をしています

男性

※令和4年度の割合が全国平均を上回っている項目を赤字にしています。

	1日30分以上の運動習慣が無い割合		1日1時間以上歩く習慣が無い割合		同性同年齢と比べて歩く速度が遅い割合		食べる速度が速い割合		就寝前2時間内に夕食をとる割合		朝食を抜く習慣がある割合	
	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位
島根(令和2年度)	76.8%	14	60.7%	32	54.6%	29	37.3%	10	32.3%	45	21.1%	45
島根(令和3年度)	76.8%	9	61.0%	25	55.8%	17	37.0%	9	31.8%	45	22.1%	44
島根(令和4年度)	76.4%	7	61.4%	12	57.0%	12	37.0%	8	32.5%	43	22.3%	45
全国平均(令和4年度)	73.3%	—	58.7%	—	54.2%	—	35.7%	—	37.8%	—	27.8%	—

女性

	1日30分以上の運動習慣が無い割合		1日1時間以上歩く習慣が無い割合		同性同年齢と比べて歩く速度が遅い割合		食べる速度が速い割合		就寝前2時間内に夕食をとる割合		朝食を抜く習慣がある割合	
	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位	割合	順位
島根(令和2年度)	87.7%	3	66.6%	15	60.7%	19	32.1%	1	19.7%	41	12.2%	47
島根(令和3年度)	87.5%	4	66.8%	13	62.4%	11	31.8%	3	18.8%	45	12.8%	47
島根(令和4年度)	87.1%	2	67.0%	10	63.9%	5	31.5%	3	19.2%	44	12.9%	47
全国平均(令和4年度)	83.2%	—	61.7%	—	58.3%	—	29.0%	—	23.9%	—	19.7%	—

2. 島根支部の課題について

課題

医療費

入院医療費

①新生物＜腫瘍＞

外来医療費

②精神及び行動の障害

生活習慣病
リスク

③代謝（血糖）リスク

④血圧リスク

生活習慣
要改善

⑤運動習慣要改善者の割合

3. 課題解決に向けた事業方針について

事業方針

医療費

入院医療費

①新生物＜腫瘍＞

がん検診受診から精密検査受診までの体制づくり

- ・生活習慣病予防健診の更なる推進
- ・市町村のがん検診と協会の特定健診の同時実施の促進
- ・健康づくりサイクルの定着に向けた広報の実施
- ・肺がんの要精密検査、要治療該当者への受診勧奨

＜参考＞昨年度から今年度までの取り組み（抜粋）

事業名	事業内容
生活習慣病予防健診受診機会の拡大	年度当初と年度終わりに行う被保険者の生活習慣病予防健診集団健診の実施
がん健診受診に向けた体制整備	被保険者の年度当初の生活習慣病予防健診の集団健診実施及び被扶養者を対象とした特定健康診査における市町村のがん検診との同時実施
市町村との共同広報	がん検診受診啓発に関する市町村広報誌等への同封による全戸配布
市町村に対する情報提供	協会けんぽが保有するがんに関する医療費、健診データの集計データ等の提供

事業方針

医療費

外来医療費

②精神及び行動の障害

関係団体と連携したメンタルヘルス対策の周知

- ・「メンタルヘルス」出前講座の利用促進
- ・メンタルヘルスに関するセミナー等の開催
- ・メンタルヘルス対策に関する広報の実施

<参考>昨年度から今年度までの取り組み（抜粋）

事業名	事業内容
メンタルヘルスに関する健康づくり出前講座の実施	島根産業保健総合支援センターと連携し、健康宣言事業所を対象としたサポート事業としての出前講座（ストレス解消のコツ、職場におけるメンタルヘルス対策）の実施
健康保険委員を対象としたセミナーの開催	健康保険委員に対するセミナーにおいて外部講師を招いたセミナーを開催
メンタルヘルス対策動画の作成・公開と広報の実施	メンタルヘルス対策の基礎知識を収録した「個人向け」と「管理職向け」の動画2種の作成・公開および普及促進に向けた関係団体と連携した広報の実施

事業方針

生活習慣病
リスク

③代謝（血糖）リスク ④血圧リスク

健康経営、要因分析（広報）、保健事業の推進

- ・健康経営の普及促進による全県的な健康意識の底上げ
- ・各種広報媒体を活用した島根支部の現状周知及び生活習慣改善の啓発
- ・特定保健指導の推進
- ・重症化予防事業の推進

<参考>昨年度から今年度までの取り組み（抜粋）

事業名	事業内容
ヘルスマネジメント認定制度の普及	健康宣言事業所の取組支援として、健康経営に資する情報誌「けんこらぼ」の発行（年3回）や外部有識者による健康経営に関するセミナー開催、健康宣言事業所数拡大に向けた勧奨業務の実施、健康づくりの取組事例集の展開等
代謝リスクとの要因分析をはじめとした分析事業の実施	アドバイザーを招いた医療費分析の実施および外部専門業者へ委託した代謝リスクの要因分析
特定保健指導の推進	直営保健師・管理栄養士による特定保健指導業務の強化や健診当日の特定保健指導体制の整備、大規模事業所等に対する特定保健指導受け入れの働きかけ
重症化予防の推進	健診機関から未治療者に対して行う電話による受診勧奨の実施や協会けんぽが実施する未治療者に対する文書及び電話勧奨の実施、糖尿病性腎症重症化予防対策として対象者への保健指導の実施

事業方針

生活習慣
要改善

⑤運動習慣要改善者の割合

関係団体と連携した運動習慣の定着促進

- ・ウォーキングイベントの実施
- ・「運動」に関する出前講座の利用促進
- ・運動動画の利用促進

<参考>昨年度から今年度までの取り組み（抜粋）

事業名	事業内容
ウォーキングイベントの開催	島根県と共同開催によるウォーキングイベントの開催 ・令和5年度「謎解きウォークラリー しまねクエスト2023」 ・令和6年度「謎解き&クイズウォークラリー しまねクエスト2024」
運動動画の作成、公開および周知広報	運動習慣定着に向けたYouTube動画「どこでもチェック！からだ診断」公開と普及促進に向けた周知広報
運動に関する健康づくり出前講座の実施	外部業者に委託し、健康宣言事業所を対象としたサポート事業としての出前講座（運動を習慣化して組織を健康に保つコツ）の実施
島根県との連携	島根県と島根大学医学部が共同制作している健康情報掲載サイト「しまねMAMEインフォ」内掲載の運動動画の活用

ご意見をいただきたい点について

1. 島根支部の課題に対して、これまでの島根支部の取組みを踏まえて、今後島根支部が実施する施策として有効であると考えられることについて
2. 島根支部の実施している分析事業の結果に基づいた加入者への行動変容を促すために有効な広報に関する手法について

【島根支部の課題】

- ①新生物＜腫瘍＞に関する入院医療費が高い
- ②精神及び行動の障害に関する外来医療費が高い
- ③代謝（血糖）リスクが高い
- ④血圧リスクが高い
- ⑤運動習慣要改善者の割合が高い